

おはようございます。この騒ぎに振り回されてから、第8週目を終えようとしています。仕方がないと言い聞かす自分と、何故？と思って、やり場のないイライラした自分の姿を見ることはないですか？

私は正直、あります。意味なく大声で叫びたい。自分の中に眠る目に見えないモヤモヤを吐き出したい。

ただ、思います。運命は変えられないが、試練は乗り越えることができる。いま、私達の目の前に起きていることは運命なのか、試練なのか。そんな瞬間に、この8週間で皆さんに、何を伝える努力をしたのだろうか、我に返ります。

先日、コロナ禍のお陰で、大学の陸上競技部の連中と久しぶりに繋がり、それぞれの家族・今の環境・仕事・これから……。卒業して30年、たかが4年の学生生活で毎日が手を繋いでいた仲間ではないけれども、実は自分達のしてきたことの答えだと感じています。

42回生の皆さん。高校生活3年間のうちの最後の一年を、将来、「試練を乗り越えたよなあ」と振り返ることができるよう、2年間学んだことの復習の徹底、この時期だからこそ、主体性を持って行う予習をやるしかない。

皆さんは今まさに、やられる勉強ではなく、自ら学び、真似びを行い、自問自答を行うことができます。学びを依存せず、主体的に行動しましょう。

ところで、学びの中で本当に困った疑問が発生した時にどうしてる？友達？メディア？塾？私達も電話一本、役に立つことも時にはできると思います。

新学年に慣れる間もなく、令和2年G.Wが近付いてきます。

破天荒

その32-7

～余談編～

本日の

脱三密 対抗は 三動 を発信します。

- ① 検証して、超えた少し前の自分に見合う**行動をする**
- ② 検証した結果、形成した集団が夢を叶えるために**行動する**
- ③ 検証して得た新たな将来像に向かう、あるいは乗り越える**行動をする**

「がむしゃらに」だけでなく、自分時間があるときには、「論理的に」切り替えを忘れることがないように